

令和6(2024)年7月18日

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国際日本文化研究センター

報道関係者

地域広報関係者 各位

文部科学省エントランスにおける企画展示開催のご案内

「歴史研究の可視化—細川ガラシャの生涯をイラストレーションで辿る—」

大学共同利用機関法人人間文化研究機構国際日本文化研究センター(日文研)は、「歴史研究の可視化—細川ガラシャの生涯をイラストレーションで辿る—」と題し、下記の要領で「文部科学省 情報ひろば」文部科学省 東館2階エントランス正面での企画展示を開催いたしますので、お知らせいたします。

記

文部科学省情報ひろばにて歴史アニメ「散りぬべき時」を公開！

○タイトル： 企画展示「歴史研究の可視化—細川ガラシャの生涯をイラストレーションで辿る—」

○会場： 「文部科学省 情報ひろば」文部科学省 新庁舎2階エントランス ※入場無料

○開催期間： 令和6年7月18日(木)～ 令和6年8月26日(月)

○休館日： 土曜日、日曜日、祝日は休館



本件お問い合わせ先：国際日本文化研究センター 総務課広報係

TEL: 075-335-2012 E-mail: kouhou@nichibun.ac.jp

○展示概要:

国際日本文化研究センターでは、人間文化研究機構の共創先導プロジェクト(共創促進事業)「開かれた人間文化研究を目指した社会共創コミュニケーションの構築」事業の一環として、戦国大名 細川忠興の正室であり、キリシタンとしても知られる細川ガラシャに焦点を当て調査研究を行い、その研究成果をマンガやアニメーションなどの表現技法で可視化し発表してきました。

細川忠興の伝記「忠興公譜」(国際日本文化研究センター所蔵写本、1670 年代成)をはじめとする当時の文献に残る記述や建築物、婚礼道具などの史料を基に、明智玉(後のガラシャ)と細川忠興の婚礼の様子をイラストで再現したほか、細川家の侍女であった霜の回想録「霜女覚書」(永青文庫所蔵文書、1648 年成)に基づき、京都精華大学マンガ研究科の院生と協力して制作したマンガ「散りぬべき時」を刊行、さらにマンガのアニメ化を行いました。

歴史史料が語る内容をマンガやアニメという親しみやすい媒体で可視化することにより、複雑な歴史的事実を多くの人々にとって理解しやすい作品として提示することを目指しています。歴史学とマンガを組み合わせることで、当時の日本人の言葉遣い、文化と暮らしを視覚的に表現し、そして幅広い層に伝えることができると考えています。

今回の企画展示では、マンガ版及びアニメ版「散りぬべき時」の紹介のほか、第30回長岡京ガラシャ祭に際して開催した企画展「玉の輿入れ」展にて公開発表したイラストレーション作品を展示します。

○主な展示物:

【映像】・歴史アニメ「散りぬべき時」約12分(前頁 作品内画像)

【実物展示】・歴史マンガ「散りぬべき時」書籍 27 cm(下写真)



TEL: 075-335-2012 E-mail: kouhou@nichibun.ac.jp

【参考情報 歴史アニメ「散りぬべき時」を YouTube に掲載しました】

細川ガラシャの最期という衝撃的な歴史的出来事を題材にして、その出来事を目撃者でありながら、あまり歴史の表舞台に出てこない侍女という立場の女性が主人公の歴史アニメ「散りぬべき時」

本編映像(約 12 分)は下記 YouTube の再生リストからご覧いただけます。

人間文化研究機構「開かれた人間文化研究を目指した社会共創コミュニケーションの構築」 事業再生リスト

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLfIDtPaoI4QIKbVQ4brxV8UKF4sh08fTp>

【参考情報 日文研トピックス】

細川ガラシャの最期を描いた『散りぬべき時』を刊行しました(非売品)(2023 年 3 月 24 日公開)

<https://www.nichibun.ac.jp/ja/topics/announcements/2023/03/24/s001/>

歴史アニメ「散りぬべき時」ティザーPV を YouTube に掲載しました(2023 年 10 月 27 日公開)

<https://www.nichibun.ac.jp/ja/topics/announcements/2023/10/27/s001/>

長岡京ガラシャ祭×日文研 第 30 回記念シンポジウムを開催しました(2023 年 11 月 16 日公開)

<https://www.nichibun.ac.jp/ja/topics/news/2023/11/16/s002/>

長岡京市勝竜寺城公園で長岡京ガラシャ祭×日文研第 30 回記念企画展「玉の輿入れ」を開催しました
(2023 年 11 月 27 日公開)

<https://www.nichibun.ac.jp/ja/topics/announcements/2023/11/27/s001/>

【人間文化研究機構「開かれた人間文化研究を目指した社会共創コミュニケーションの構築」 事業関連作品のご紹介】

歴史アニメ「ウィリアム・アダムスから三浦按針へ 数奇な運命を辿ったイギリス人航海士」を YouTube に掲載しました。

数々の苦難を乗り越えながら戦国時代末期の日本に漂着したイギリス人航海士ウィリアム・アダムス。グローバルな国際外交を画策する徳川家康に寵愛され、側近「三浦按針」としてその後の日本の外交政策に大きな影響を及ぼしました。本動画では西洋側史料を読み解くことで浮かび上がった三浦按針の生涯をアニメーションで辿ります。このアニメの監修・脚本はフレデリック・クレインズ教授、絵は三浦麻乃さん・府高航平さんが担当しました。

●「ウィリアム・アダムスから三浦按針へ 数奇な運命を辿ったイギリス人航海士」

ご視聴はこちら: <https://www.youtube.com/watch?v=VD-jSzHprOE>

●英語ナレーション版 「The Extraordinary Voyage of William Adams: From English Navigator to the Shogun's Advisor」

ご視聴はこちら: <https://www.youtube.com/watch?v=4sbnyK3gCY4&t=78s>

(c) 2024 International Research Center for Japanese Studies. Created by Frederik CRYNS, MIURA Asano, and FUTAKA Kōhei

次頁（参考資料: A4 展示図録「玉の輿入れ」（表紙・裏表紙））

本件お問い合わせ先：国際日本文化研究センター 総務課広報係
TEL: 075-335-2012 E-mail: kouhou@nichibun.ac.jp

国際日本文化研究センター

玉の輿入れ



本件お問い合わせ先：国際日本文化研究センター 総務課広報係

TEL: 075-335-2012 E-mail: kouhou@nichibun.ac.jp

歴史マンガ『散りぬべき時』

日本全国の主要図書館で閲覧ができます



監修・文：フレデリック・クレインス
絵：三浦麻乃 府高航平
発行：国際日本文化研究センター

このたび、人間文化研究機構の共創先導プロジェクト（共創促進事業）「開かれた人間文化研究を目指した社会共創コミュニケーションの構築」事業の一環として『散りぬべき時』を刊行しました。本書の内容は、細川ガラシャの最期に焦点を当てたものです。細川ガラシャの侍女であった霜の回想録「霜女覚書」に基づいています。

漫画については京都精華大学の院生と協力して作成しました。

また、「霜女覚書」の翻刻と現代語訳を含む解説も付しています。

本書の目的は、研究成果を分かりやすい形で可視化し、広く多くの人に伝えることです。歴史史料が語る内容を漫画という媒体で可視化し、一つの作品に昇華させました。

お近くの図書館でこの本を見かけたらぜひ手にとってお読みいただき、これまでと異なる視点で歴史について考えていただければ幸いです。

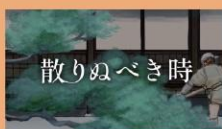
（文：フレデリック・クレインス）



アニメ化しました！

歴史アニメ『散りぬべき時』

日文研公式 YouTube チャンネルにて公開中



声の出演

ナレーション・ガラシャ：花守ゆみり
霜・霜の孫：清水彩香
少斎：永野善一
石見：菊本平
稲富：木田祐
ちようごん・子の母・
年老いた霜：神田みか
おく・子供・侍女：胡麻鶴彩

脚本・監督：フレデリック・クレインス

原画：三浦麻乃
府高航平

アニメーション制作：三浦麻乃
背景美術：府高航平

音響制作・協力：MFS
協力：tomorrow jam

マウスプロモーション

制作：国際日本文化研究センター



YouTubeでご視聴できます



国際日本文化研究センター（日文研）

1987年、京都に誕生した国際日本文化研究センター（日文研）は、様々な分野の研究者たちが集まり、日本の文化や歴史を国際的な連携・協力の下で研究するとともに、外国の日本研究者を支援する大学共同利用機関です。日本国内だけではなく、「日本の文化や歴史を外国の人たちはどのように考えているのだろう？」といった海外の視点も大切にしながら、日本研究の深まりを目指しています。



日文研公式
ウェブサイト

犬宮ちゃん

犬宮とは一対の犬をかたどった紙製の置物。
安産や子の無病息災を祈るお守りです。
明智玉（後のガラシャ）と一緒に勝龍寺城を目指します。

デザイン：三浦麻乃



とのい

おとぎ



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国際日本文化研究センター

International Research Center for Japanese Studies

本事業は、人間文化研究機構「開かれた人間文化研究を目指した社会共創コミュニケーションの構築」事業の一環です ©2024 Frederik CRYNS, MIURA Asano, FUTAKA Kōhei

本件お問い合わせ先：国際日本文化研究センター 総務課広報係

TEL: 075-335-2012 E-mail: kouhou@nichibun.ac.jp